

NIKEI媒体資料

(にいがた経済新聞)

www.niikei.jp

にいがたを、もっと身近に。

NIKEI



■ NIIKEIは何を
伝えたいのか？



・新潟のPR

新潟には知られざる優良企業、観光地などが数多くあります。そんな新潟の隠れた魅力を県内外に発信し、新潟の活性化に貢献します。

・身近な情報

お悔やみ、地域のイベント、新型コロナウイルス、事件事故など生活に密接に関わる情報を配信します。

・調査報道

記者個人がテーマを持ったり、時には調査チームを作り、中長期的な調査取材にも取り組みます。

NIKEIは、新潟の地から世界標準のメディアを目指しています。

Op-ed(オブエド)

opposite editorialの略で、ある新聞記事に対して同じ新聞内で反論や異論を述べる欄のことです。1970年代にワシントンポストが始めたのをきっかけに現在では全世界のメディアに採用が広がった制度です。オブエドでは、同じ新聞に異なった記事が掲載されることで、同じ社の記者同士が激しく論争することもあり、結果として言論の活性化に繋がっています。また、それによって多様性と少数意見を保つというジャーナリズム本来の役割をも果たしています。世界のジャーナリズムでは一般的かつ重要な機能となっているこのオブエドによって、報道機関が自らの記事を絶対視することを防ぐとともに、読者もまた絶対的に正しい意見など存在しないことを知ることで、「リテラシー」(情報を読み解く力)を高める効果も期待されます。

情報源の明示

取材に際しての情報源である人物を特定しうる情報を他に漏らさないことです。これは、情報源との信頼関係を保護すると同時に、情報源を萎縮させずにさまざまな情報取材し国民に伝達していく上で不可欠とされます。一方で、日本でのメディアでは、本来明示すべき情報源まで秘匿されているのが一般的です。しかし、政府高官、捜査関係者などと情報源を秘匿することで、その情報源は、記者に対し、(匿名のため)自分に責任が及ばないことをいいことに、自分に都合のよい情報だけを一方的に伝え、聞いた記者がそれを元に記事を書いてしまうリスクも秘めています。例えば捜査取材においては、容疑者はあくまで容疑者であるにもかかわらず、捜査側の一方的な情報だけで、犯人だというイメージが固定してしまうことが懸念されます。NIKEIでは、情報源の明示を順次進めていきます。

NIIKEIは、新潟の地から世界標準のメディアを目指しています。

correct（訂正）

日本では訂正記事といえば、紙面の一番下に小さく掲載されるのが一般的です。われわれ社会を導くものが間違っ
てはいけないという思いの裏返しから発しているものと推測されますが、メディアが信頼や公平性を保ち続けていくた
めには、自らも間違いを率直に認めることが大切です。NIIKEIでは、些細と思われる間違いであっても、訂正コー
ナーに掲載していきます。

このほか、記者はプロフェッショナルであるべきです。**バイ・ライン**（**by-line**）の取り組みも順次進めています。

History（2022年1月現在）

- 2016年4月 ウェブニュースサイト「にいがた経済新聞（現・NIIKEI）」創刊
- 2017年12月 月間100万ページビューを突破
- 2020年6月 月間1,000万ページビューを突破
- 2021年3月 おくやみ情報の配信開始
- 2021年3月 事件報道を開始
- 2021年6月 上越支局を新潟県上越市に開設
- 2021年9月 株式会社NOBORDER（NOBORDER NEWS TOKYO）と業務提携
NOBORDER本社（東京都港区）内に東京支社を開設
- 2022年2月 編集体制の強化
- 2022年春以降 AI記事、全国ニュースの配信開始（予定）

©2021年1月～12月のユーザー数は8,130,882人、ページビューは90,335,805
（Google Analyticsより）

今後の構想

◎AI Media構想

- ・ AIニュースの配信、AIアナウンサーによる動画ニュースの配信

◎コンテンツ強化

- ・ 溢れる新潟の情報をより整理して配信（「カーボンニュートラル」「農業」「にいがた2 km」などのカテゴリライズ）
- ・ 地域の細分化を進め、より地域に密着した情報の配信、（例・とよさかタイムス、高田ジャーナルなど）
- ・ AIなどによる効率化を進め、空いた時間を使っての調査報道強化
- ・ 外部人材（県外のジャーナリスト人など）によるコラム執筆（多様な意見の発信）
- ・ リアルなアナウンサーの活用やAIアナウンサーによる動画ニュースの強化
- ・ 全国ニュースの配信（業務提携先である（株）NOBORDER（東京都）の拠点活用など）
- ・ 有料記事の配信

◎求人、オウンドメディアの構築支援など関連事業の立ち上げ

全国のメディアが経営的に厳しい環境におかれています。こうした中、我々も、顧客にとっても有意義になる関連事業であげた収益を使いつつ、ジャーナリストの気概やメディアを守っていきます。その一つが、求人サイト「JOBFULにいがた」の開設やオウンドメディアの構築支援事業です。

AIニュース®ヘッドライン

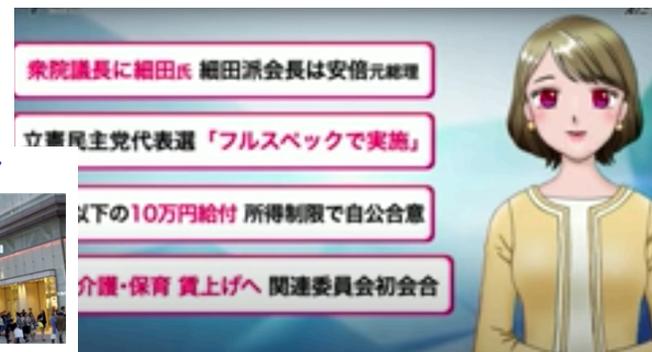


2021/11/11

COP26で米中共同宣言 気候変動で協力

2021/11/11

ウイシュマさん死亡 前局長ら殺人容疑で告訴





本社 〒951-0917 新潟市中央区天神1-1 プラールカ3 2F HUB STATION KENTO内
上越支局 〒943-7149 上越市高土町1-6-16
東京支社 〒105-0013 東京都港区浜松町1-23-9-2F

TEL 025-278-7048
FAX 050-3737-1470
Email: mail@niikei.co.jp

事業内容 ニュースサイト「NIIKEI」の運営、サイト運営に付随する業務